

教員採用試験

講義録

コース・講義等

共通

科目

ガイダンス

回数

配布物

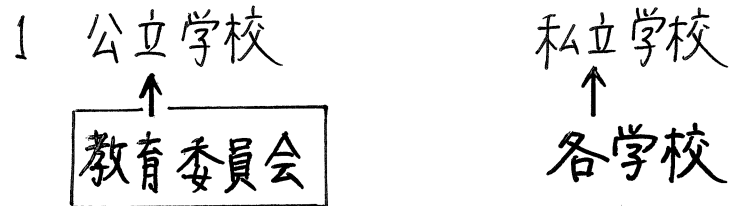
- ★テスト類： []
- ★その他の配布物1： []
- ★その他の配布物2： []

講師

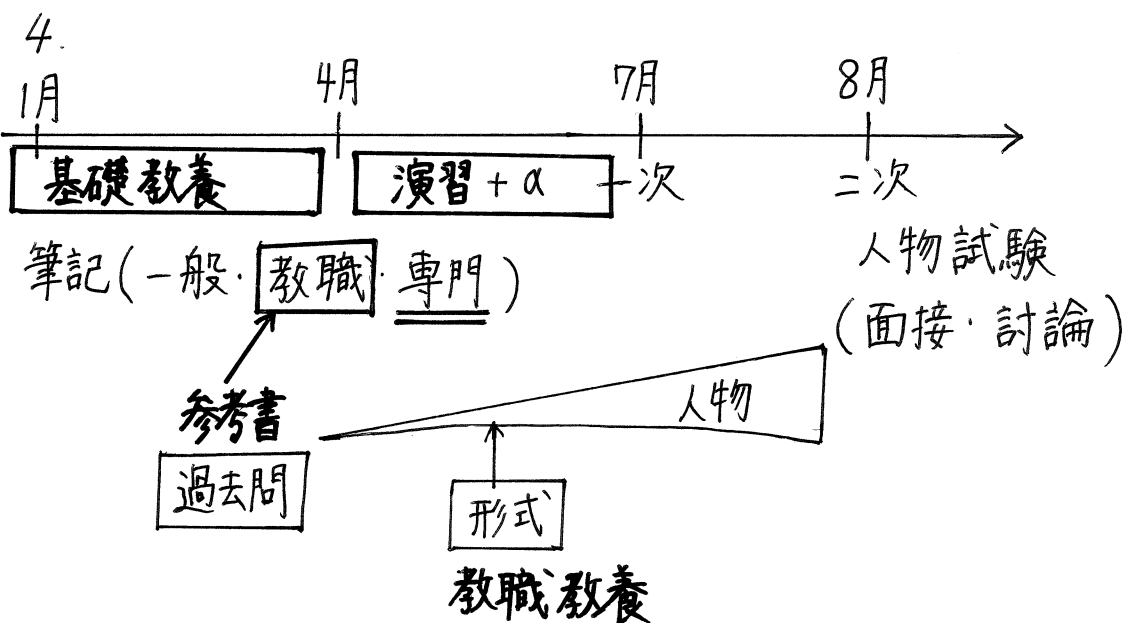
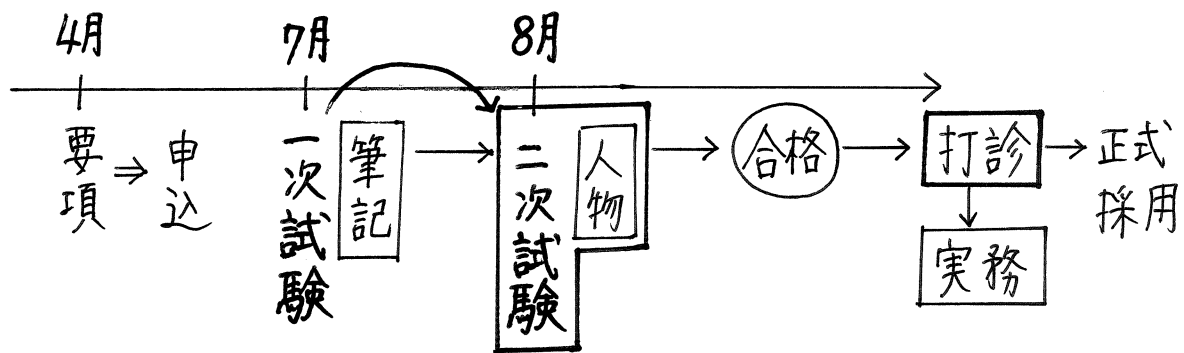
鴨田

先生

黒板内容



3 日程・スケジュール



2014 年実施試験（2015 年採用選考）合格目標

教 員 採用試験 ガイダンス

TAC 教員講座

1 教員採用試験とは

- ・大きく公立学校教員と私立学校教員に大別

【公立学校教員】

- ・都道府県教育委員会（政令指定都市では市教育委員会）実施の採用試験を受験
- ・採用試験合格後に各教育委員会採用名簿に登載
- ・最終面談を経て赴任先が決定する

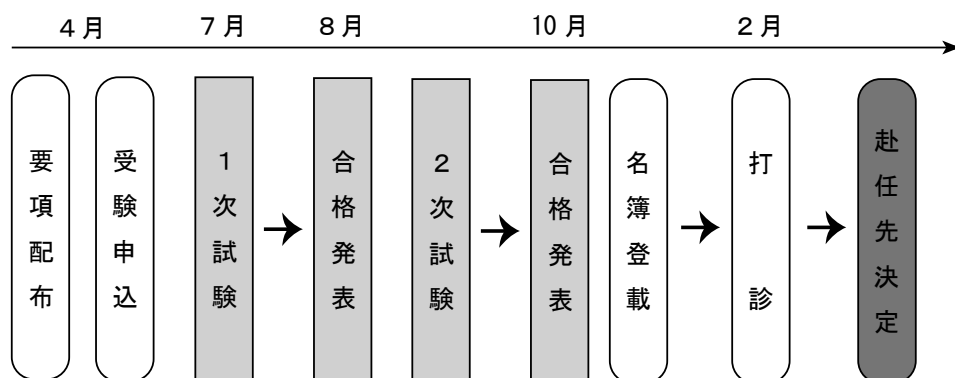
【私立学校教員】

- ・各学校による採用試験を受験
- ・私立学校教員適性検査を受験

2 受験資格

- ・教員免許取得者もしくは取得見込みの者
- ・一部自治体では教員資格試験受験予定の者も受験可能
（上記以外にも欠格事由に該当しない）

3 日程・スケジュール



（時期は自治体により異なる）

4 試験内容

- ・ 一般的に 1 次試験と 2 次試験に分かれる
- ・ 1 次試験は教養試験や専門試験などの筆記試験が実施される
- ・ 2 次試験は面接や討論（集団活動）などの人物試験が中心となる
- ・ 人物試験重視の傾向から一次試験でも人物試験（面接や論作文）を導入する自治体も多い

【教養試験】

- ・ 人文、社会、自然科学や時事知識を問う一般教養試験と、教員として必要な知識を問う教職教養試験に大別される
- ・ 一般教養試験は自治体により難易度が異なり、一部自治体は実施自体無いことがある（東京都や宮城県など）
- ・ 教職教養試験は、教育学、関連法規、心理学、教育の歴史、学習指導要領に関する知識、教育時事などが出題される
（教育原理、教育法規、教育心理、教育史と表されることが多い）

【専門試験】

- ・ 教科指導における専門的な知識を問う
- ・ 自治体により難易度が若干異なるが、平均すると大学入試レベルの出題が多い

【人物試験】

- ・ 面接は個人面接と集団面接があり、自治体により形態が異なる
- ・ 5 名程度の受験者が話し合いや作業を行う集団活動（討論）を実施する自治体が多い

【実技試験】

- ・ 体育、音楽、美術、理科を中心に指導に必要な実技力を問う実技試験を実施する自治体が多い（内容は各自治体で異なる）
- ・ 授業力、教材解釈力、運営力を問う模擬授業や単元指導計画作成が課されることがある

【適性検査】

- ・ YG 検査や MMPI など各種適性（人格）検査を実施している自治体があるが、対策等は特に必要はない

5 評価規準と倍率

- ・ 筆記試験の合格点は自治体や試験形式、教科等により大きく異なる
- ・ 人物試験では、熱意、専門性、人間性を評価し、細かい観点は自治体により公表されていることが多い
- ・ 知識量より人物、人柄を重視する傾向が強い（教員採用等の改善について～通知～ 23 文科初第 1334 号）
- ・ 全国的な動きとして採用者数を増加しているため倍率は低下傾向
- ・ 競争率は H24 年度選考で、5.8 倍
(小学校 4.4 中学校 7.7 高等学校 7.3 特別支援 3.4 養護教諭 8.2)

6 資料

- ・ 資料 1 平成 24 年度全国教員採用試験実施状況
- ・ 資料 2 平成 25 年度教員採用試験における人物・実技試験実施一覧
- ・ 資料 3 平成 25 年度教員採用試験における各試験の実施状況
- ・ 資料 4 平成 26 年度東京都教員採用試験応募状況

出典：文部科学省および各教育委員会 HP より

第2表 各県市別受験者数、採用者数、競争率

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		養護教諭		栄養教諭		計		競争率 (倍率)	区分
	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数		
1 北海道	1,732	276	1,959	194	1,264	163	445	107	284	29	136	14	5,820	783	5.4	1 北海道
2 青森県	556	23	564	49	570	65	244	36	96	8			2,030	181	11.2	2 青森県
3 岩手県	543	43	507	67	520	50	132	29	58	8	16	3	1,776	200	8.9	3 岩手県
4 宮城県	1,470	123	1,990	102	915	72			338	23	52	8	4,765	328	8.8	4 宮城県
5 秋田県	235	27	291	18	348	37	142	17	44	9			1,060	108	9.8	5 秋田県
6 山形県	408	61	467	49	392	28	81	24	80	2	23	1	1,451	165	8.8	6 山形県
7 福島県					333	30	30	12					363	42	8.6	7 福島県
8 茨城県	875	221	1,089	199	774	100	240	62	184	24	50	3	3,212	609	5.3	8 茨城県
9 栃木県	749	177	717	107	521	55	186	32	148	21			2,321	392	5.9	9 栃木県
10 群馬県	569	146	819	195	703	93	97	21	139	12			2,327	467	5.0	10 群馬県
11 埼玉県	2,581	687	2,545	350	2,404	281		155	348	26	30	20	7,908	1,519	5.2	11 埼玉県
12 千葉県	2,163	657	4,150	296		254	455	162	283	40			7,051	1,409	4.5	12 千葉県
13 東京都	6,465	1,885	9,952	862	268	457	1,072	365	1,016	167			18,773	3,736	5.0	13 東京都
14 神奈川県	2,309	418	1,997	238	2,635	291	340	201	278	25			7,559	1,173	5.7	14 神奈川県
15 新潟県	610	82	708	64	575	42			118	9	56	2	2,067	199	10.4	15 新潟県
16 富山県	376	108	610	87		33	77	36	60	13			1,123	277	4.1	16 富山県
17 石川県	557	161	888	88		60		26	70	15			1,515	350	4.3	17 石川県
18 福井県	1,147	65		66		33		15	50	9			1,197	188	6.4	18 福井県
19 山梨県	321	37	353	29	201	18	58	20	46	3	27	4	1,006	111	9.1	19 山梨県
20 長野県	798	115	859	120	677	120	122	30	144	8			2,600	393	6.6	20 長野県
21 岐阜県	771	233	612	127	747	107	230	52	166	20	41	3	2,567	542	4.7	21 岐阜県
22 静岡県	742	200	765	150	1,200	131	420	99	158	18			3,285	598	5.5	22 静岡県
23 愛知県	2,875	710	2,523	420	2,425	360	625	120	519	50	124	10	9,091	1,670	5.4	23 愛知県
24 三重県	927	194	859	117	798	97	68	20	204	12	47	6	2,903	446	6.5	24 三重県
25 滋賀県	600	202	555	102	342	75	162	53	69	13	29	3	1,757	448	3.9	25 滋賀県
26 京都府	820	200	812	141	959	102	208	71	105	9	28	6	2,932	529	5.5	26 京都府
27 大阪府	3,013	697	2,840	564	3,332	598	216	38	515	72	133	7	10,049	1,976	5.1	27 大阪府
28 兵庫県	2,376	521	1,949	329	2,414	299	384	85	456	39	94	8	7,673	1,281	6.0	28 兵庫県
29 奈良県	858	242	800	143	566	80	125	34	115	12	30	3	2,494	514	4.9	29 奈良県
30 和歌山県	551	117	530	74	550	74	114	36	82	5			1,827	306	6.0	30 和歌山県
31 鳥取県	318	81	404	34	50	2	95	22	47	8			914	147	6.2	31 鳥取県
32 島根県	369	71	337	30	325	22	90	16	73	15	27	4	1,221	158	7.7	32 島根県
33 岡山県	1,105	222	1,025	89	814	84		56	212	22			3,156	473	5.3	33 岡山県
34 広島県	999	183	1,074	112	1,021	107	209	51	211	23			3,514	476	5.0	34 広島県
35 山口県	490	136	474	58	441	50	54	12	107	18			1,566	274	5.7	35 山口県
36 徳島県	488	98	364	37	380	28	80	15	147	18			1,459	196	7.4	36 徳島県
37 香川県	478	155	399	63	381	65	71	18	103	18	24	4	1,456	323	4.5	37 香川県
38 愛媛県	468	69	391	44	504	52	84	18	117	25	48	4	1,612	212	7.6	38 愛媛県
39 高知県	266	49	360	53	311	33	79	20	56	8	47	5	1,119	168	6.7	39 高知県
40 福岡県	1,156	294	1,053	142	1,526	150	154	31	185	16			4,074	633	6.4	40 福岡県
41 佐賀県	319	55	376	47	429	35	44	6	77	12			1,245	155	8.0	41 佐賀県
42 長崎県	550	40	511	38	481	34	165	17	111	11			1,818	140	13.0	42 長崎県
43 熊本県	857	81	730	48	842	77	201	21	185	7	86	2	2,901	236	12.3	43 熊本県
44 大分県	454	85	527	41	567	34	150	27	107	23			1,805	210	8.6	44 大分県
45 宮崎県	475	35	473	24	463	33	151	10	139	16			1,701	118	14.4	45 宮崎県
46 鹿児島県	1,043	101	818	63	829	47		41	212	15	103	1	3,005	268	11.2	46 鹿児島県
47 沖縄県	1,733	225	1,213	112	1,804	86	214	37	259	30			5,223	490	10.7	47 沖縄県
48 札幌市		209		71		5		7		5			0	297	(5.4)	48 札幌市
49 仙台市		122		82				1		7		1	0	213	(8.8)	49 仙台市
50 さいたま市	548	159	556	87					62	10			1,166	256	4.6	50 さいたま市
51 千葉市		100		66			6		2				0	174	(4.5)	51 千葉市
52 川崎市	853	168	609	66		6	26	11	63	10			1,551	261	5.9	52 川崎市
53 横浜市	2,128	466	2,099	310		216	47	231	34	4			4,674	857	5.5	53 横浜市
54 相模原市		96		48					4				0	148	(5.7)	54 相模原市
55 新潟市	146	24	102	11					29	4			277	39	7.1	55 新潟市
56 静岡市	188	52	160	32					26	2			374	86	4.3	56 静岡市
57 浜松市	239	79	231	43					45	7			515	129	4.0	57 浜松市
58 名古屋市	793	183	1,166	141		80	11	154	26				2,193	361	6.1	58 名古屋市
59 京都市	911	199	785	110	145	12	129	50	66	9	48	5	2,084	385	5.4	59 京都市
60 大阪市	991	259	977	201	110	4	348	99	161	18			2,587	581	4.5	60 大阪市
61 堺市	617	172	553	87					53	9	41	3	1,264	271	4.7	61 堺市
62 神戸市	1,011	181	1,064	160	20	3	61	14	130	10	27	1	2,313	369	6.3	62 神戸市
63 岡山市		78		39						6			0	123	(5.3)	63 岡山市
64 広島市		138		65		3				15			0	227	(5.0)	64 広島市
65 北九州市	347	120	388	68			63	15	58	8			856	211	4.1	65 北九州市
66 福岡市	893	185	864	87	59	12	161	29	116	12			2,093	325	6.4	66 福岡市
合計	59,230	13,598	62,793	8,156	37,935	5,189	9,198	2,672	9,715	1,184	1,367	131	180,238	30,930	5.8	

(注) 1. 各校種別受験者数、採用者数が空欄となっているのは、次の理由による。

i. 札幌市、仙台市、千葉市、相模原市、岡山市、広島市は、選考試験をそれぞれ北海道、宮城県、千葉県、神奈川県、岡山県、広島県と共同で実施するため、受験者数はそれぞれの県の欄に含まれている。

ii. 福井県は、学校種別による試験区分がないため、中・高・特別支援学校の受験者数は、小学校に一括記入している。

iii. 上記以外の高等学校の受験者数の空欄については、高等学校の試験区分を設けず、主に、中学校と一括して選考試験を実施しているか、中学校受験者から採用しているため、中学校に一括記入している。

iv. 特別支援学校の受験者数については、当該学校の試験区分を設けず、主に小・中・高等学校の試験区分に含み、各名簿登録者から採用している県市がある。その場合、小・中・高の受験者には、特別支援学校の受験者も含まれる。

v. 一部、募集がなく選考試験を実施していない校種についても空欄としている。

2. 一括募集などにより、受験した校種と異なる校種に採用された者が含まれている場合がある。

3. 競争率が()で表示されている指定都市については、それを包含する都道府県と合同で選考試験を実施しているため、それぞれの採用者数を合算して競争率を算出しており、その数値は県と同等となっている。

第2表-1 実施方法（実技試験）

実技試験																								
区分	小学校														中学校						高校			
	理科		音楽		図画工作		水泳		水泳以外の体育		外国語活動		その他の教科		各教科		その他の教科		各教科		その他の教科			
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次		
1	北海道																							
2	青森県																							
3	岩手県																							
4	宮城県																							
5	秋田県																							
6	山形県																							
7	福島県																							
8	茨城県																							
9	栃木県																							
10	群馬県																							
11	埼玉県																							
12	千葉県																							
13	東京都																							
14	神奈川県																							
15	新潟県																							
16	富山県																							
17	石川県																							
18	福井県																							
19	山梨県																							
20	長野県																							
21	岐阜県																							
22	静岡県																							
23	愛知県																							
24	三重県																							
25	滋賀県																							
26	京都府																							
27	大阪府																							
28	兵庫県																							
29	奈良県																							
30	和歌山県																							
31	鳥取県																							
32	島根県																							
33	岡山県																							
34	広島県																							
35	山口県																							
36	徳島県																							
37	香川県																							
38	愛媛県																							
39	高知県																							
40	福岡県																							
41	佐賀県																							
42	長崎県																							
43	熊本県																							
44	大分県																							
45	宮崎県																							
46	鹿児島県																							
47	沖縄県																							
48	札幌市																							
49	仙台市																							
50	さいたま市																							
51	千葉市																							
52	川崎市																							

(注)1 合計については、実施した県市の実数である。()内は昨年度。

2 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

3 中学校における「各教科」とは、理科・保健体育・音楽・美術・英語・技術・家庭をいう。高等学校における「各教科」とは、理科・保健体育・家庭・農業・工業・商業・音楽・美術・英語・書道をいう。

第2表-2 実施方法（面接）

区分	面接																																																		
	小						中						高						特支						養教						栄教						計														
	個人			集団			個人			集団			個人			集団			個人			集団			個人			集団			個人			集団			1次			2次			3次			個人			集団		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次									
	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次	次		
1	北海道																																																		
2	青森県																																																		
3	岩手県																																																		
4	宮城県																																																		
5	秋田県																																																		
6	山形県																																																		
7	福島県																																																		
8	茨城県																																																		
9	栃木県																																																		
10	群馬県																																																		
11	埼玉県																																																		
12	千葉県																																																		
13	東京都																																																		
14	神奈川県																																																		
15	新潟県																																																		
16	富山県																																																		
17	石川県																																																		
18	福井県																																																		
19	山梨県																																																		
20	長野県																																																		
21	岐阜県																																																		
22	静岡県																																																		
23	愛知県																																																		
24	三重県																																																		
25	滋賀県																																																		
26	京都府																																																		
27	大阪府																																																		
28	兵庫県																																																		
29	奈良県																																																		
30	和歌山県																																																		
31	鳥取県																																																		
32	島根県																																																		
33	岡山県																																																		
34	広島県																																																		
35	山口県																																																		
36	徳島県																																																		
37	香川県																																																		
38	愛媛県																																																		
39	高知県																																																		
40	福岡県																																																		
41	佐賀県																																																		
42	長崎県																																																		
43	熊本県																																																		
44	大分県																																																		
45	宮崎県																																																		
46	鹿児島県																																																		
47	沖縄県																																																		
48	札幌市																																																		
49	仙台市																																																		
50	さいたま市																																																		
51	千葉市																																																		
52	川崎市													</																																					

(注) 1 合計については、実施した県市の実数である。()内は昨年度。

2 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

3 ○は面接を1回、◎は2回以上実施したことを表す。

第2表-3 実施方法（作文小論文、適性検査）

区分		作文小論文														適性検査				
		小		中		高		特支		養教		栄教		計						
		1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	3次
1	北海道																		○	
2	青森県		○		○		○		○		○					○			○	
3	岩手県	○		○		○		○		○		○		○		○				
4	宮城県																		○	
5	秋田県		○		○		○		○		○					○			○	
6	山形県		○		○		○		○		○		○		○				○	
7	福島県		○		○		○		○		○		○		○				○	
8	茨城県		○		○		○		○		○		○		○				○	
9	栃木県		○		○		○		○		○				○				○	
10	群馬県		○		○		○		○		○				○				○	
11	埼玉県	○		○		○				○					○				○	
12	千葉県							○		○										○
13	東京都	○		○		○		○		○					○					
14	神奈川県		○		○		○		○		○					○				
15	新潟県	○		○		○		○		○		○		○		○				○
16	富山県		○		○		○		○		○				○				○	
17	石川県																	○		
18	福井県		○		○		○		○		○					○			○	
19	山梨県		○		○		○		○		○		○		○				○	
20	長野県	○		○		○		○		○					○				○	
21	岐阜県	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
22	静岡県	○		○		○	○	○		○		○			○	○	○	○		
23	愛知県		○		○		○		○		○		○		○	○	○	○		
24	三重県																			
25	滋賀県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		
26	京都府	○		○				○		○				○						
27	大阪府		○						○							○				
28	兵庫県																			
29	奈良県		○		○		○		○		○		○		○				○	
30	和歌山県	○			○		○	○			○				○	○			○	
31	鳥取県																		○	
32	島根県		○		○		○		○		○		○		○				○	
33	岡山県		○		○		○		○		○				○				○	
34	広島県																			
35	山口県		○		○		○		○		○					○			○	
36	徳島県		○		○		○		○		○				○					
37	香川県		○		○		○		○		○		○		○				○	
38	愛媛県		○		○		○		○		○		○		○				○	
39	高知県																			
40	福岡県		○		○		○		○		○		○		○				○	
41	佐賀県		○		○		○		○		○		○		○				○	
42	長崎県		○		○		○		○		○				○				○	
43	熊本県																			
44	大分県																			○
45	宮崎県																			
46	鹿児島県																		○	
47	沖縄県		○		○		○		○		○				○				○	○
48	札幌市																		○	
49	仙台市																		○	
50	さいたま市		○		○						○								○	
51	千葉市																		○	
52	川崎市		○		○		○		○		○				○					
53	横浜市		○		○				○		○				○				○	
54	相模原市		○		○						○				○				○	
55	新潟市	○		○						○				○		○			○	
56	静岡市																	○	○	
57	浜松市	○	○	○	○					○	○			○	○	○			○	
58	名古屋市	○		○		○		○		○		○		○		○			○	
59	京都市		○		○		○		○		○		○		○				○	
60	大阪市																			
61	堺市																			
62	神戸市		○		○		○		○		○		○		○					
63	岡山市		○		○						○				○					
64	広島市																			
65	北九州市		○		○				○		○		○		○				○	○
66	福岡市					○										○	○		○	
67	熊本市		○		○						○		○		○				○	
合計		13	35	12	35	9	30	9	30	12	35	6	15	13	37	8	44	2		
		(15)	(31)	(14)	(31)	(11)	(28)	(10)	(29)	(14)	(31)	(5)	(11)	(15)	(37)	(7)	(43)	(2)		
		46		45		38		39		45		20		46		49				
		(44)		(43)		(38)		(39)		(43)		(15)		(48)		(48)				

(注) 1 合計については、実施した県市の実数である。()内は昨年度。

2 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

第2表-4 實施方法（模擬授業、場面指導、指導案作成）

[illegible]

(注) 1 合計については、実施した県市の実数である。()内は昨年度。

2 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

第6表 受験者数、採用者数における新規学卒者・既卒者の内訳

区分			小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計
受験者	新規学卒者	人数	17,001 (17,119)	18,639 (19,454)	9,570 (9,759)	1,637 (1,594)	2,538 (2,621)	654 (678)	50,039 (51,225)
		比率	30.6% (30.8%)	31.4% (31.8%)	27.7% (27.8%)	18.2% (18.3%)	27.7% (28.1%)	54.8% (55.2%)	29.6% (29.9%)
	既卒者	人数	38,599 (38,432)	40,761 (41,802)	25,033 (25,396)	7,345 (7,109)	6,609 (6,695)	539 (550)	118,886 (119,984)
		比率	69.4% (69.2%)	68.6% (68.2%)	72.3% (72.2%)	81.8% (81.7%)	72.3% (71.9%)	45.2% (44.8%)	70.4% (70.1%)
	計	人数	55,600 (55,551)	59,400 (61,256)	34,603 (35,155)	8,982 (8,703)	9,147 (9,316)	1,193 (1,228)	168,925 (171,209)
		比率	38.1% (39.3%)	29.5% (29.5%)	25.9% (23.2%)	22.3% (21.3%)	26.5% (24.9%)	26.6% (41.8%)	32.0% (32.0%)
採用者	新規学卒者	人数	4,915 (4,756)	2,236 (2,207)	1,187 (998)	587 (530)	295 (257)	33 (59)	9,253 (8,807)
		比率	38.1% (39.3%)	29.5% (29.5%)	25.9% (23.2%)	22.3% (21.3%)	26.5% (24.9%)	26.6% (41.8%)	32.0% (32.0%)
	既卒者	人数	7,986 (7,353)	5,356 (5,270)	3,404 (3,304)	2,047 (1,960)	817 (777)	91 (82)	19,701 (18,746)
		比率	61.9% (60.7%)	70.5% (70.5%)	74.1% (76.8%)	77.7% (78.7%)	73.5% (75.1%)	73.4% (58.2%)	68.0% (68.0%)
	計	人数	12,901 (12,109)	7,592 (7,477)	4,591 (4,302)	2,634 (2,490)	1,112 (1,034)	124 (141)	28,954 (27,553)
		比率	28.9% (27.8%)	12.0% (11.3%)	12.4% (10.2%)	35.9% (33.2%)	11.6% (9.8%)	5.0% (8.7%)	18.5% (17.2%)
採用率(%)	新規学卒者		28.9% (27.8%)	12.0% (11.3%)	12.4% (10.2%)	35.9% (33.2%)	11.6% (9.8%)	5.0% (8.7%)	18.5% (17.2%)
	既卒者		20.7% (19.1%)	13.1% (12.6%)	13.6% (13.0%)	27.9% (27.6%)	12.4% (11.6%)	16.9% (14.9%)	16.6% (15.6%)
	計		23.2% (21.8%)	12.8% (12.2%)	13.3% (12.2%)	29.3% (28.6%)	12.2% (11.1%)	10.4% (11.5%)	17.1% (16.1%)

(注) 1. () 内は、前年度の数値である。

2. 採用率(%) = 採用者数 / 受験者数。

3. 大阪府は受験者・採用者の学歴等を把握していないため、大阪府の受験者数・採用者数を除いた人数を基に計算している。

4. 堺市は受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない。

第7表 採用者における民間企業経験者等の数及び比率

区分	採用者				
	全体	教職経験者 (内数)	教職経験者の 比率 (%)	民間企業等勤務経験者 (内数)	民間企業等勤務経験者 の比率 (%)
小学校	11,936 (11,209)	5,890 (5,377)	49.3% (48.0%)	508 (485)	4.3% (4.3%)
中学校	6,996 (6,908)	4,009 (3,753)	57.3% (54.3%)	378 (354)	5.4% (5.1%)
高等学校	4,223 (3,876)	2,500 (2,433)	59.2% (62.8%)	343 (294)	8.1% (7.6%)
特別支援 学校	2,365 (2,239)	1,558 (1,459)	65.9% (65.2%)	169 (146)	7.1% (6.5%)
養護教諭	1,046 (981)	627 (587)	59.9% (59.8%)	67 (55)	6.4% (5.6%)
栄養教諭	122 (137)	31 (43)	25.4% (31.4%)	12 (12)	9.8% (8.8%)
計	26,688 (25,350)	14,615 (13,652)	54.8% (53.9%)	1,477 (1,346)	5.5% (5.3%)

- (注) 1. 「教職経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公立の教員であった者（非常勤講師も含む）をいう。
2. 「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。
3. () 内は、前年度の数値である。
4. 採用率 (%) = 採用者数 / 受験者数。
5. 神奈川県、大阪府、熊本県は、採用選考において採用者の職歴等を把握していないため、当該府県市の採用者数を除いた人数を基に計算している。
6. 横浜市は、採用選考における採用者の職歴等の集計方法が本調査と異なるため、横浜市の採用者数を除いた人数を基に計算している。

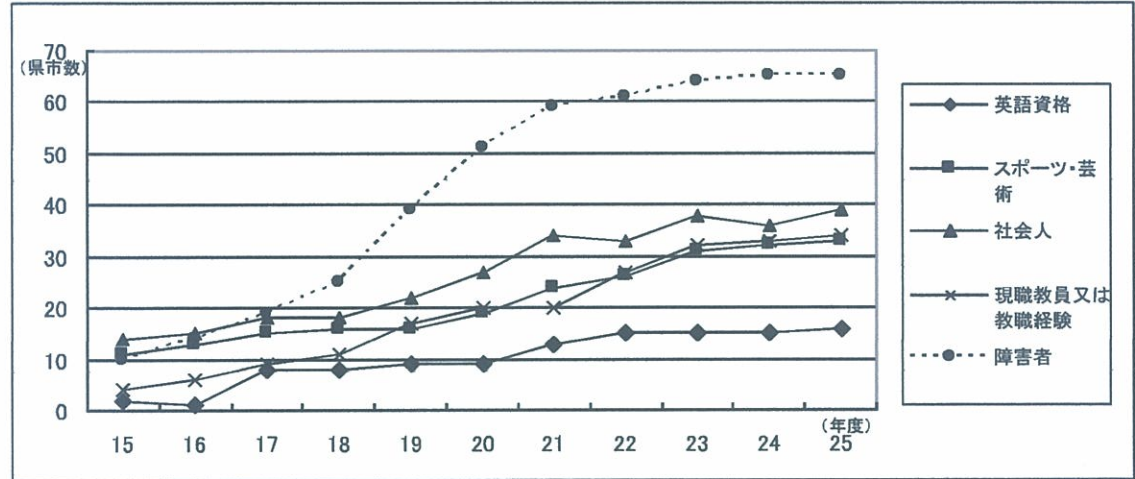
第8表 特別選考の実施状況

(単位: 県市)

区分	英語の資格	スポーツ・芸術	社会人	現職教員又は教職経験	その他	計	障害のある者
平成 21 年度	13	24	34 (21)	20	21	50	59
平成 22 年度	15	26	33 (21)	27	27	57	61
平成 23 年度	15	31	38(24)	32	29	59	64
平成 24 年度	15	32	36(24)	33	30	61	65
平成 25 年度	16	33	39(25)	34	32	61	65

(注) 1 ()内は特別免許状を活用した選考を実施している県市の実数である。
2 計については、実施した県市の実数である。

図1 特別選考の実施状況の推移



第9表 採用選考の内容・基準の公表

(単位: 県市)

区分	試験問題の公表	解答の公表	配点の公表	採用選考基準の公表	成績の本人への開示
平成 21 年度	64	63	50	55	64
平成 22 年度	65	65	65	65	65
平成 23 年度	66	66	66	66	66
平成 24 年度	66	66	66	66	66
平成 25 年度	67	67	67	67	67

(注) 1 一部公表及び開示請求による開示を含む。
※採用選考基準の公表を行っている 67 県市のうち、選考基準を全て公表しているのは以下の 41 県市
北海道、青森県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、札幌市、仙台市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、静岡市、浜松市、名古屋市、大阪市、北九州市、福岡市、熊本市

平成26年度東京都公立学校教員採用候補者選考応募状況

校種・教科・科目等				26年度採用選考			25年度採用選考			応募者数の増△減	
				応募者数	採用見込数	倍率	応募者数	採用見込数	倍率	増△減	増△減率
				(A)	(B)	(A/B)	(C)	(D)	(C/D)	A-C(E)	E/C×100
				名	名	倍	名	名	倍	名	%
小学校全科		—		5,610	1,000	5.7	5,694	1,350	4.3	△ 94	△ 1.6
小学校全科（理科コース）		—		65			75				
中・高等学校共通	国語	—		1,195	620	15.2	1,269	1,100	9.3	△ 74	△ 5.8
	地歴	—		1,493			1,573			△ 80	△ 5.1
	公民	—		717			791			△ 74	△ 9.4
	数学	—		1,194			1,290			△ 96	△ 7.4
	理科	物理		279			256			23	9.0
		化学		326			394			△ 68	△ 17.3
		生物		370			376			△ 6	△ 1.6
	英語	—		1,407			1,647			△ 240	△ 14.6
	音楽	—		333			376			△ 43	△ 11.4
	美術	—		302			337			△ 35	△ 10.4
	保健体育			1,810			1,921			△ 111	△ 5.8
	小計			9,426			10,230			△ 804	△ 7.9
小・中学校共通	音楽	—		396	70	9.6	418	130	5.5	△ 22	△ 5.3
	美術	—		274			294			△ 20	△ 6.8
	小計			670			712			△ 42	△ 5.9
小・中・高共通	家庭	—		229	20	11.5	273	10	27.3	△ 44	△ 16.1
中学校	技術	—		94	20	4.7	112	30	3.7	△ 18	△ 16.1
高等学校	情報	—		80	40	9.7	71	40	10.3	9	12.7
	商業	—		139			169			△ 30	△ 17.8
	工業	機械系		33			39			△ 6	△ 15.4
		電気系		33			34			△ 1	△ 2.9
		化学系		9							
		建築系		34			39			△ 5	△ 12.8
		工芸系		9			15			△ 6	△ 40.0
	農業	園芸系					45				
		食品系		50							
	小計			387			412			△ 25	△ 6.1
特別支援学校	小学部	—	—	367	40	9.2	396	50	7.9	△ 29	△ 7.3
	中学部	技術	—	19	10	1.9	10	10	1.0	9	90.0
	中学部・高等部	国語	—	76	130	7.4	83	200	4.5	△ 7	△ 8.4
		社会	—	264			256			8	3.1
		数学	—	53			32			21	65.6
		理科	—	32			30			2	6.7
		英語	—	73			62			11	17.7
		保健体育	—	246			218			28	12.8
	小学部 中学部 高等部	音楽	—	110			103			7	6.8
		美術	—	71			76			△ 5	△ 6.6
		家庭	—	43			42			1	2.4
	小計			968			902			66	7.3
	理療			10	若干名	—					
	自立活動			8	若干名	—	10	若干名	—	△ 2	△ 20.0
	特別支援学校 合計			1,372	180	7.6	1,318	260	5.1	54	4.1
養護教諭	—			1,244	50	24.9	1,359	120	11.3	△ 115	△ 8.5
スポーツ・文化・芸術特別選考				65	若干名	—	113	若干名	—	△ 48	△ 42.5
合 計				19,162	2,010	9.5	20,298	3,040	6.7	△ 1,136	△ 5.6

※ 東京教員養成塾生を対象とした特別選考については、小学校全科に含む。

なお、応募者数（150名）は、募集時期が異なるため、見込みである。

※ 協調特別選考については、含んでいない。